

健康課で実施する

食育

相談

乳幼児訪問

希望により保健師が訪問。発育・発達相談が受けられます。

チェック

乳児健診

3～4カ月のお子さんが対象です。離乳食のお話と身体計測・個別栄養相談が受けられます。

学ぶ

マタニティクラス

妊婦さんが対象です。栄養士の講義と調理実習により楽しく、妊娠中の食生活について学びます。

育児相談

6～7カ月のお子さんが対象です。個別栄養相談が受けられます。

1歳6カ月児健診

1歳6カ月のお子さんが対象です。幼児期の食生活のお話と身体計測・個別栄養相談が受けられます。

もぐもぐ離乳食教室

5～6カ月児を育児中の人を対象です。調理実習・試食をして離乳食について学びます。

乳幼児相談

月1回実施する“何でも相談”です。個別栄養相談が受けられます。

3歳児健診

3歳のお子さんが対象です。食のエプロンシアター、身体計測・個別栄養相談が受けられます。

出前講座

乳幼児期の食生活についてのお話を聞いていただけます。

健康課では、教室や健診、各種相談事業を行い、お子さんの規則正しい食生活を確立できるような育成支援と、保護者が食生活の大切さに気付いていただくきっかけづくりをしています。
(日程などについては健康課へお尋ねください)



3歳児健診 エプロンシアターを使って、健康的な体のバランスを保つためには正しい食事が大切なことを学びます。

食事は家庭教育の原点

市教育委員(岐阜大学名誉教授) 小山田 隆明さん

家庭での食事の様子を見れば、その家の家族の様子が分かります。小さな子どもの食事はだれが食べさせているのでしょうか。母親の不満は食事中の育児に現れます。孤食や朝食の欠食は、どこかゆがんだ家庭を想像させます。

どんなに忙しくても親の役目として、子どもと会話しながら食事をする時間をできるだけたくさん持ってほしいものです。食事の場は、子どもの未来を拓(ひら)き望ましい大人に育てるための家庭教育の原点なのですから。

※ 7月24日(日)午後1時30分から食育講演会を開催(詳しくは、16ページを)

